

上田令子

うえだ
れいこ



～ズルいことは、ゆるさない。常時改革実現中!～

〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-11-18 tel&fax 03-3878-9032 uedareiko@gmail.com

上田令子

検索



都民の命・生活と税金を守れ!

特集

上田令子の一般質問

たったの2年

令和6年2月29日第1回定例会にて1年ぶりに一般質問を致しました。想定通り小池百合子知事はすべての質問に答弁拒否。私の追及がよほど痛いところを突いたようですね。一方、都民には大好評。いずれの質問も多くの皆様にSNS等で拡散いただき、問題提起の大きなうねりとなりました。本号では質疑の要約と回答の問題点を中心に、都政の実情と課題をまとめて紹介します。



④質疑応答ノーカット動画はこちら。

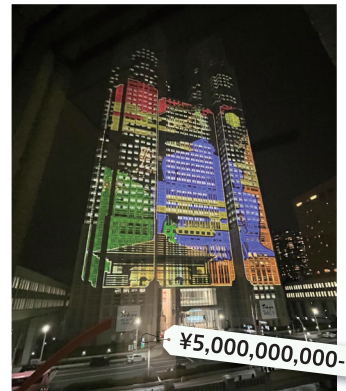
光速で約50億を溶かす?! 話題騒然プロジェクトマッピング



④驚愕の50億円内訳はこちら!

本年2月25日から3月末日まで都庁を照らす「TOKYO Night & Light」は、当初は「世界最大!」「ギネス更新」ともてはやされましたが、わずか36日間で7億円(令和5年度予算)、令和6年度予算は9億5千万円、合計17億円も費やすことが判明した途端、多くの批判にさらされました。それ以外のプロジェクトマッピング事業を含めると、総額約50億円!!もの税金を投入する実態を私が独自調査で公表したところ大きな反響を呼びました。

「世界最大!」ならば、電力使用も世界最大のはず。夜なのに太陽光発電で供給するとエコをアピールしていたので、どのように電気を調達したのか問うと、呆れたことに再生可能エネルギーを購入していると少々認めただけです! 機材・企画にお金をかけ電気まで買って、1日2千万円で都庁を照らしてもガ〜ラガラ。



④上映中の都庁前「都民広場」の様子【2024年2月27日 上田撮影】

Reiko's Voice

都庁周辺では寒さに耐えるホームレスのためにNPOによる炊き出しも行われています。「世界一」にこだわり、湯水のごとく税金を使って照らし出されたのは、庶民を置き去りにする小池都政の愚かさに他なりません。

都民ファーストの会都議会版キックバック?! 総額約3千万円!



④こちらから全員の实名入り一覧表(収支報告より作成)をご覧ください。

都民ファーストの会も政治資金パーティーを開催しているのですが、同会から令和2年は15人、令和4年は10人の都議が合計2千8百31万円もの寄附を受け取っていることが上田の独自調査で明らかになりました。コロナで開催されなかった令和3年は寄附がなかったことから、これはパーティー券購入のキックバックではないかと、同会特別顧問の知事に質すも応じず、代わって政策企画局長が「知事がこれまで議会でお伝えしてきたとおり」と、逃げの答弁で誤魔化す始末。しかし、本件は初めて議会にかけられた質問ですので、「これまで」の答弁は存在しません。なんたる議会軽視。また、受領した寄附金額の多さは、上位者に至っては驚愕のひとつ。皆様にはここに、トップ5の受け取り額を開示致します。さあ、どう思われますか?

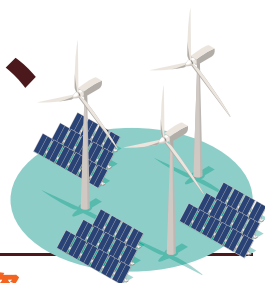
都民ファーストの会から各都議団体への寄附状況

	氏名	金額(円)	年度
1	北多摩第三選出議員	7,270,000	令和2/4年
2	目黒区選出議員	4,750,000	令和2/4年
3	中野区選出議員、現特別顧問	3,500,000	令和2/4年
4	豊島区選出議員	3,300,000	令和2/4年
5	港区選出議員	2,320,000	令和2/4年

Reiko's Voice

収支報告に載せたからよいという問題ではなく、購入企業との癒着や便宜を図ることが危惧されることからパー券の在り方自体が問われています。また、小池知事の政治団体では区有地と民有地を交換された方から総額340万円、神宮外苑周辺商店会関係者からは280万円、都の請負業者からは150万円の寄附を受けていることも指摘しましたが、小池知事はガンマリを決め込みました。国会政倫審では岸田総理すら出席したというのに、「東京大改革」の看板に偽りあり!

効果不明🙄 新エネルギー推進と、防災・安全保障どっちが大事?!



気温低下に1℃も貢献しない 太陽光パネルのリスクを問う

能登半島地震直後、飛散したパネル感電につき、経産省から異例の注意喚起がなされました。首都直下型地震の不安を都民が抱える中、人口密集地の新築住宅に無数のパネルを載せる義務化条例施行が来年4月に迫ってきています。和歌山県では1月に山林火災でメガソーラーが燃え、その消火活動は感電の危険と隣り合わせという決死の作業となりました。現在消防団には絶縁性防護服の支給や対策の周知もされておらず、感電による死傷者が出た場合等の想定が甘過ぎるのではないのでしょうか。

Reiko's Voice

義務化によるCO₂削減効果は2030年で年間43万トンを見込むとの局長答弁では、何度下がるか回答を避けました。そこで、国連気候変動に関する政府間パネル (IPCC) が公表している「累積で1兆トンのCO₂削減で0.5℃の気温低下が見込める」とのデータを元に試算してみたところ、0.0000043℃しか気温低下が期待できないことが判明しました。「むしろ、パネルがギラギラと温度上昇に貢献するのではないか?」と危惧する声も多数届いています。上田は今後も、効果不明の環境政策を厳しく追及し、引き続き見直しを求めてまいります。

風力発電に10億投資 都がやることではない!

サステナブルエネルギーファンド第1号として、都は北海道豊富町での風力発電事業に投資を予定しています。技術力を要する利益相反のチェックをどう行い、出資金回収の目処をどう立てるのか、投資が失敗したらどうするのか、都民生活の何に寄与するのか確認しましたが、返ってきたのは「出資を呼び水に民間資金やノウハウを引き出す」という的外れな回答で、ファンド運営も事業者任せという心もとないもの。さらに防衛省は風車が自衛隊のレーダーなどに影響を及ぼす可能性があるとして、風力発電建設規制をする方針を固めています。予定地には40 km 圏内に自衛隊基地があり、国防の問題も浮上しているのです。

Reiko's Voice

世界的にもESG(環境系)ファンドが大暴落しているというのに、事業者の資金調達のごとく当該ファンドに税金10億も投資する必要は微塵もありません。昨今の国際緊張も鑑み、国防最優先とすべし!!

外国人向け1500万円無担保無保証融資は直ちに廃止を

都民からの批判が多く回収不能リスクの高い外国人起業家の資金調達支援事業は、予算8千7百万円のうち実績はわずか3件、1千8百万円しか利用されていません。にも関わらず事業委託費は約1億円! 無用のバラマキ事業に成り下がっていることから廃止を求めました。

Reiko's Voice

呆れたことに都はまだ続けるというのです。上田はこの予算分を、日本の中小企業ファーストに振り向けるため、今後も定点観測を続け、独自公表も継続させていただきます!

民間なら
解任?!

16兆円 “バラマキ・デラックス”予算を 斬る!

令和6年度予算は16兆5,584億円、5年連続過去最大予算

税収が堅調である時にこそ災害対策はもちろんのこと、約束された未来である超少子高齢化に備え、収支均衡財政の徹底が求められます。にも関わらず、近年税収が堅調に伸びているというのに、その伸び率と比べて、小池都政となり、い

わゆる「借金」である都債は減っていません。放漫経営で利益を出せない経営者ということであり、民間であれば、株主総会で解任もされかねません。まさにその株主総会に当たるのが本年7月に迫った東京都知事選挙です。それを意識したか

「QR決済ポイント還元」「018サポート」「私立無償化」「困窮世帯への1万円商品券支給」事業が恥ずかしげもなく展開されています。バラマキすれば都民は喜び追従してくると考えているのですが、小池都政を見つめる都民の冷めきった視線を自覚すべきです。令和6年度予算を知事選直前“バラマキ・デラックス推進予算”とし、小池知事の政治生命ファーストに税金を悪用することを許さない!と、断固として令和6年度予算も反対を致しました。

いじめ自死を放置☆名ばかりの “チルドレンファースト”に喝!



町田小6女児いじめ自死、校長栄転?! 4年もかかった調査報告の仰天背景

2020年11月30日、町田市立小学校6年女子児童がいじめを訴える遺書を残し自死してから、足かけ4年の歳月が経とうとしています。

「うざい、死んでほしい。」学校貸与のタブレットに残された言葉です。チャット機能を使った新たないじめは衝撃的でした。他にも絶縁を宣言されその後ウソだと告げられる「縁切りドッキリ」など数々のイジメがあり、学校側はアンケートでいじめを把握していたにも関わらず保護者には伝えない等対策を怠り、被害者は放置されました。さらに、女児を苦しめた児童による「女児の殺し方ノート」は、学校へ提出されていたのにも関わらず、遺族が証拠保全手続きを取る半年後まで明かされませんでした。このような怠慢、隠蔽とも取られかねぬ指揮を執った校長は、驚いたことに特別区の教育長に栄転しています😞

遅きに失した調査報告も、自死の因果関係を特定できないと認定 (!!)。遺族の気持ちを逆なですような事態が起こり続けています。加害者の言い分に偏り、亡き児童の無念を顧みることなく、重大事故後の信じがたい栄転人事異動を受け、遺族側の意見を反映するため最大限努力すべきと強く指摘しました。



◆負けず嫌いな性格で、3歳から続けてきた空手では、結果を残し、人にも動物にも優しく天真爛漫な性格で、いつでも笑顔だった当該女児。享年12歳と2週間。【写真は遺族提供】

税金投入するなら口も出せ! 私立の子どもも守り 「指導死」根絶を!

私立には、その独自性が尊重されるのは理解するものの私は、どのような独自性でも認めていいとは思えません。児童生徒の命・人権を守るためにも国は指導提要进行を改定、「体罰や不適切な言動等が、部活動を含めた学校生活全体において、いかなる児童生徒に対しても決して許されないことに留意する必要がある」とし、公立私立の区別を設けていません。

しかしながら、教員の不適切な指導に因る私立高2男子自死の再調査要望が昨年2月、知事と議会に提出されるも、都は「それぞれの学校において適切に対応」ととどまり続けています。これは、いじめ防止対策法、学校保健安全法の理念と矛盾しているのです。さらに、令和4年度の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」でも、「自殺した児童生徒の状況」の項目に「教職員による体罰、不適切指導」が加わっております。そこで、私は、不適切指導は私立においても制限されるべし!と強く要請しました。

Reiko's Voice

「いじめと自死の因果関係はない」。こうした教育委員会判断報道に日本全国の子供も達は「んなわけないだろ!」と総ツッコミしているはず。その子どもたちと同じ感覚を私は持ち続け、子どもよりも教員や組織防衛が優先される教育現場に鉄槌を下してまいります。

Reiko's Voice

令和6年度、私立無償化に当たり都は、多額の税(総額863億円)を投入し、その教育を保障しようとしています。この動きに照らすならば、自死等重大事故において関連法に基づき、子どもを守るために私立にも都は積極的に関わるべし!

誰のためのデフリンピック?! 当事者置き去りの実態を暴く



2025年11月15日~26日に東京で開催されるデフリンピック(聴覚障がい者のための国際競技大会)について、都はエンブレムバッジを10万個も作成し地方議員やスポーツイベント等で配布しています。しかしながら、約5万人いる聴覚障害者の手元に行き渡っていないことを地域の当事者から上田は把握し質したところ、都の答弁は「全日本ろうあ連盟や東京都聴覚障害者連盟などの団

体や都内のろう学校にも調整の上、必要数を渡す」。すなわち欲しければあげる、という思いあがった姿勢に怒り心頭!!

Reiko's Voice

バッジ製作メテ450万円(すべて税金)!! 当事者を置き去りにして機運醸成というのも本末転倒!すべての聴覚障がい者への配布を求めています🙏

● うえだれいこ
● プロフィール

台東区立黒門小、文京区立第六中、都立三田高、白百合女子大学国文科卒。外資系生保等を経て起業も。2007~12年江戸川区議会議員、2013年東京都議会議員初当選以来、連続当選の3期目。現在厚生委員会所属 「地域政党自由を守る会」代表。

東京グリーンビズを掲げる“伐採女帝” ヤッパリ壊すの?! 東京の緑



三井不動産本社 (上田撮影)

神宮外苑は都民・国民のもの 乱開発を諫める要望書を三井不動産に提出

樹木伐採について、「民有地だから関与しない」との弁明を都は繰り返し続けておりますが、戦後相場の半額で国から明治神宮へ譲渡されたのは、焦土と化した東京において国民のための憩いの都市公園を守ることが大前提でした。しかしながら、東京五輪開催を潮目に歴代知事は事業者が再開しやすいように地区計画を継続的に変更。伐採を許可する最終盤、昨年2月に地区計画にハンコを押したのが小池知事だったのでした。



坂本龍一さんにコンタクトをして知事に手紙を郵送頂くに至った楠本淳子さん(中央)。都民の皆様とともに根気強く署名活動・現地調査を続け今日に至りました。【2023年7月12日 明治神宮前にて上田撮影】

Reiko's Voice

再開発が不動産事業者の利益しかないことを再確認し、本会議翌週の3月7日に「神宮外苑再開発をとめ、自然と歴史・文化を守る東京都議会議員連盟」(自民・公明・都民ファ・維新除く41名の都議で構成)が、開発代表施行者三井不動産本社に赴き、「現存樹の維持」「開かれた話し合いの場」「国内イコモスの意見反映」を求める要望書を提出。これまでは頑なに接触を拒んできた事業者でしたからこれは大きな快挙! 3月14日には事業者評価書が「客観的、科学的ではない」と、日弁連が停止検討を求める声明を出しました。一気に計画見直しへ動かしてまいります!

自然壊して室内展示?! 葛西臨海水族園 淡水生物館解体を突如表明

事業者決定から1年半、新施設の配置図さえ都は公表していませんが、自ら改修可能な施設としていたにもかかわらず、2月の環境・建設委員会で「淡水生物館は利活用しない」(≒解体する)と突如表明。再整備建設に際し600本の樹木を伐採するとし、それらを残すことができた「幻のB案」の不採用については、一切を明らかにしないという驚愕の答弁となりました。



海上より望む葛西臨海水族園 【2023年8月3日 上田撮影】

Reiko's Voice

都立公園は、小池知事と都庁官僚のブロック遊びのように壊されるオモチャじゃない。都民の有形近代建築財産です。解体するのではなく、今ある「みどりと生きる」ことを都民は望んでいることでしょう。その怒りは神宮外苑同様“伐採女帝”小池知事にも届き、相当の焦燥感を抱いています。区民・専門家の皆様と力を合わせて世界的建築家である設計者谷口吉生氏の世界観を失うことのない再整備としてまいります。

ちよこっと総括

小池知事またしても**学歴問題**に答弁拒否

昨年11月、私は『女帝 小池百合子』(石井妙子著)に登場する知事とカイロ大学時代に同居していた北原百代さんから卒業をしていなかった実態を詳しく伺いました。そこで、学籍番号は何番だったのか、北原さんの指摘が誤りなのか? 初めて質問したのにお決まりの「以前答えた」という局長答弁。

さすがに、首席卒業というのは誤りだったことは、知事は渋々認めています。ここまでくると、知事のアラビア語が堪能かどうかはもはや都民の誰も…私も…期待せず、唯一関心を寄せているのは詐称、虚偽の有無なのです。

「うそつきは泥棒の始まり」と子ども達は諷められて育ちます。政治家の学歴詐称は公職選挙法違反であり、有権者を欺く許されざる行為ですから絶対に看過してはならないのです。

小池知事学歴問題追及斬り込み隊長として、引き続き疑念を解明すべく追及し続けてまいります!



全て答弁拒否をした上、質疑が終わり上田が一礼した時は書類に目を落して無視をしたのに、退場時はガン見する小池知事。QRコード=再生回数20万超! 「小池知事がアラビア語で答えなかった瞬間」。

小池都政に物申そう!

お怒りの都民の皆様 是非以下に意見を届けて下さい!

●「都民の声総合窓口」問い合わせ先

☎03-5320-7725

📠03-5388-1233



☑「都民の声」窓口



「地域課題を解決したい」「ここがヘンだよ東京都!」
「身の回りのこと・各種行政相談をしたい」etc....

皆様の声
お寄せ下さい!

都議会-NEWS 2024 発行人/東京都議会議員(江戸川区選出) 上田令子

〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-11-18 Tel&Fax:03-3878-9032 Mail:uedareiko@gmail.com